

令和4年度コスモスミーティング実施報告について

今年度も昨年度に引き続き各地区においてコスモスミーティングを開催していただき、ありがとうございました。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、会場規模に合わせ参加者数を縮小したり、オンライン中継を利用し複数会場で実施するなど、工夫を重ね開催していただきました。自治会町内会ほか地域で活動する委嘱委員の方などこれまで9地区で延べ258人の方に御参加いただき、活発な意見交換の場となりました。

各地区の意見交換の概要と、当日ご回答いただいたアンケートの結果についてご報告します。

1 実施日時等

地区名	実施日時	参加人数	テーマ
根岸	6/22(水)	20人	各町内会・自治会の抱える問題点
滝頭	7/14(木)	39人	要援護者における災害時の各自治会町内会での支援について
岡村	7/13(水)	35人	防災 地域で何ができるか
磯子	7/22(金)	23人	「みんなが住みやすい町、磯子」を目指して
汐見台	6/25(土)	37人	防災
屏風ヶ浦	9/16(金)	22人	地域のつながりづくりのため、自治会町内会が力を入れている行事や日頃の活動について
杉田	7/16(土)	32人	コロナ禍で影響を受けている子ども達の現状について～地域でできること～
上笹下	6/18(土)	23人	自治会・町内会の役割の再確認
洋光台	7/28(木)	27人	高齢者のパワーは今どこに！

参加人数：区役所職員を含みません



コスモスミーティングは、自治会町内会や各種団体の皆様が地域課題を共有し、課題解決のための意見交換や先進的な取組事例の紹介を行うもので、地区連合町内会ごとに平成23年度から開催していただいております。今年度で11回目となりました。

2 各地区の様子

根岸地区 テーマ 「各町内会・自治会の抱える問題点」

根岸地区では、日頃、各自治会町内会や団体、学校、施設等で抱える問題点について、それぞれの状況や対応策などを意見交換しました。

出された問題点としては、バスの運行間隔の偏りやバス停の新設、転入してきた方への効果的な自治会町内会加入の勧誘方法、役員や委嘱委員等の担い手確保、町内会館建設費用の確保の苦勞、小中学生と地域住民との交流など多岐にわたりました。それぞれが抱える悩みや解決方法、対応策の紹介があり、活発な議論が行われました。



滝頭地区 テーマ 「要援護者における災害時の各自治会町内会での支援について～」

滝頭地区では、災害時の高齢者など要援護者に対する対応方法やルールについて話し合いました。スイッチ ON 磯子の地区別計画等についての説明のあと3グループに分かれて意見交換を行いました。

各グループからの発表では、名簿の管理について災害発生時に機能するにはどうしたらよいか、要援護者を想定した避難訓練の紹介、自治会町内会により要援護者の把握にばらつきがあること、地域の中学生が頼りになる、日頃から顔の見える関係づくりが大切であるなどの意見が出されました。



岡村地区 テーマ 「防災 地域で何ができるか」

岡村地区では、地震と風水害の避難方法の違いや、災害時の自助・共助・公助について話し合いました。災害の基礎知識、防災マップの説明の後、3グループに分かれて意見交換を行いました。

各グループからの発表では、「岡村地区は狭隘道路やがけ地が多く自助には限界がある」、「地域防災拠点のエリアが町内会の範囲と違うため顔見知りがない」、「共助は近隣の小規模な組織でないと機能しないのでは」、「自治会未加入の方に、防災啓発をどう広めていくか」などの意見が出されました。



磯子地区 テーマ 「『みんなが住みやすい町、磯子』を目指して」

磯子地区では、前月に行われたスイッチ ON 磯子地区推進会議での3つのグループワークの結果発表と、その内容についての意見交換を行いました。

発表では、コロナ禍での見守り方法の工夫、高齢者だけでなく外国籍などの子供や障がい者の見守りのために地域で知り合いを増やしていくことの大切さ、顔の見える関係づくりに苦労しながら努力している、助けを求める人が手を上げやすい環境が必要、担い手不足の対応として ICT 化等の負担軽減・活動の見える化が必要など、様々な取り組み事例の紹介や意見交換が行われました。



汐見台地区 テーマ 「防災」

汐見台地区では、「防災」をテーマに、まず、地域防災拠点の概要や活動の紹介、発災後の警察の活動、自治会の取組についての説明の後、3グループに分かれてディスカッションを行いました。

グループ発表では、地域特有の課題に対応した防災訓練、近隣以外の地域との助け合い協定、自治会での資機材や備蓄品の収納場所や予算の確保に苦労している、災害時の行動マニュアルを各家庭に配付、避難者カードを事前に配付し自治会でまとめて記入するなど、様々な実践例やアイデア、課題が紹介されました。



屏風ヶ浦地区 テーマ 「地域のつながりづくりのため、自治会町内会が力を入れている行事や日頃の活動について」

屏風ヶ浦地区では、上記のテーマについて2つのグループに分かれ、各自治会町内会での取り組み状況や活動の工夫についての紹介と意見交換を行いました。

グループ発表では、「コロナ禍で、ここ 2~3年ほとんど活動が出来ていない」「行事ができず、顔の見える関係づくりに苦慮している」「世代間交流ができず、役員の確保が困難」など、多くの自治会町内会がコロナ対応に苦労している一方、コンビニの移動販売の開始など新たな取り組みについての報告がありました。



杉田地区 テーマ 「コロナ禍で影響を受けている子ども達の現状について ～地域でできること～」

杉田地区では、地区内の3小中学校から子供たちの現状について報告があった後、3グループに分かれて意見交換を行いました。

発表では、「コロナ禍でのイベント開催は工夫してできることをやればいい」、「イベントで何か起こった時の責任が一番怖い」、「マスクで子供たちの表情が読めず成長に影響がないか心配」、「ウィズコロナとしての新しい行事を考えていくべき」、「工夫してやっているが参加者は減っている」、「他で続けられているイベントを参考にしたい」などの意見が出されました。



上笹下地区 テーマ 「自治会・町内会の役割の再確認」

上笹下地区では、上記テーマに関して、4つの視点から、各自治会町内会での取り組み状況の紹介や課題意識についての意見交換が行われました。

意見交換では、転入してきた方への効果的な自治会町内会加入の勧誘方法、役員が回ってくると自治会を脱会する、子供の多くは子供会の行事実施を希望するが親は負担の大きさに不満、子供会も自治会も昔のままの考え方を改める必要がある、連自治会町内会への参加は情報収集や相談できるメリットがあるが、イベントへの動員の負担があるなどの意見が出されました。



洋光台地区 テーマ 「高齢者のパワーは今どこに！」

洋光台地区では、感染防止対策として2か所の会場をオンラインでつなぎ、地域で活動する8名の方々が、事例紹介や提案を行いました。

「有志で町内会をバックアップする活動をしている」「高齢者パワーを活用しながら新しい人材を求めていくことが地域の活性化につながる」「ホームページのような簡単に情報伝達できる環境があると良い」「高齢者が責任ある社会活動に参加できる環境を作ることが大事」といった意見のほか、洋光台フィットネスなど高齢者の健康維持の取組が紹介されました。



3 アンケート結果

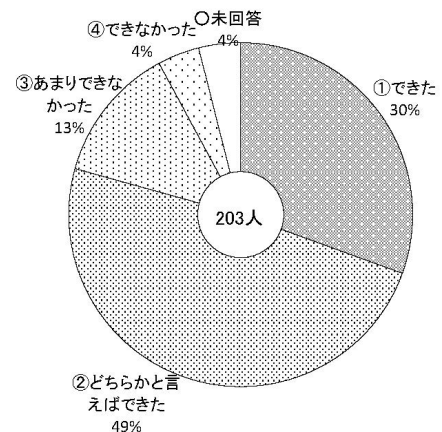
参加者 258 人、回答者計 203 人、回答率 78.7%

質問1 所属を教えてください。

①自治会町内会 150 人、②学校、公共施設など 8 人、③委嘱委員ほか 43 人、未回答 2 人

質問2 コスモスミーティングは、自治会町内会を中心とした地域で活動する様々な団体や人々が地域課題を共有し、地域の皆さまが課題解決のための意見交換などを行うことを目的としています。本日のコスモスミーティングでは、地域課題解決につながる議論ができたと思いますか。また、その理由も教えて下さい。

① できた	62 人	(30.5%)
② どちらかと言えばできた	99 人	(48.8%)
③ あまりできなかった	26 人	(12.8%)
④ できなかった	8 人	(3.9%)
○ 未回答	8 人	(3.9%)



【理由 ※抜粋】（丸数字；回答した選択肢）

① できた

- ・各町内会等から具体的な課題と対応を聞くことができました。
- ・お互い顔が見えるようにするには…、助け合いができるような関係づくりとは…、今の時代のやり方工夫は…、等考えるきっかけになった。
- ・いろいろな方の意見が聞けた。課題の共有ができた。次回以降につなげられると思った。

② どちらかと言えばできた

- ・皆が抱えている問題をシェアし、各々アドバイスや、自分達の町内会、自治会はこうしている etc、活発な議論ができたため。
- ・良い話し合いはできたものの、クリアすべき問題が多いので、身近で改善できる事を地道にクリアしたいと思いました。
- ・今回で言えば、課題解決につながるとは言えないが、皆で集って話し合うことで解決に向かうと思う。
- ・いろいろな視点（観点）での話が聞けた。知らない活動があることが分かった。コスモスミーティングに参加していない一般の人々にいかにこれらを知らせるかが課題とも思った。

③ あまりできなかった

- ・議論する時間が短かった。
- ・問題点は多々出されたが、解決方法の検討まではできなかった。

④ できなかった

- ・問題点の発言のみで解決法の討論がなかった。時間の関係。

質問3 今後、地域で話し合いたい内容はありますか。(複数回答可)

※選択項目：高齢化・防災・防犯・子育て・ごみ・地域の活性化・地域の担い手づくり・地域のつながりづくり(孤立予防)・空き家・まちづくり・交通・インターネットやパソコンの活用・その他

【地区別上位5項目】

	1	2	3	4	5
全地区	高齢化(44.8%)	地域の担い手づくり(36.9%)	防災(36.5%)	地域の活性化(27.1%)	地域のつながりづくり(孤立予防)(25.6%)
根岸	地域の担い手づくり(60.0%)	高齢化(40.0%)	防災(40.0%)	地域のつながりづくり(孤立予防)(40.0%)	地域の活性化(33.3%)
滝頭	地域の担い手づくり(43.8%)	高齢化(40.6%)	ごみ(37.5%)	防災(28.1%)	地域のつながりづくり(孤立予防)(25.0%)
岡村	高齢化(50.0%)	防災(30.8%)	地域の担い手づくり(26.9%)	地域の活性化(23.1%)	地域のつながりづくり(孤立予防)(23.1%)
磯子	高齢化(50.0%)	地域の担い手づくり(44.4%)	防災(38.9%)	地域のつながりづくり(孤立予防)(33.3%)	地域の活性化(27.8%)
汐見台	高齢化(53.1%)	防災(40.6%)	地域の活性化(34.4%)	防犯・地域の担い手づくり・地域のつながりづくり(孤立予防)(各18.8%)	
屏風ヶ浦	高齢化(50.0%)	地域の担い手づくり(38.9%)	地域の活性化(27.8%)	防災(22.2%)	地域のつながりづくり(孤立予防)・空き家(各11.1%)
杉田	防災(47.6%)	地域のつながりづくり(孤立予防)(42.9%)	高齢化(38.1%)	地域の担い手づくり(38.1%)	子育て(23.8%)
上笹下	高齢化(61.1%)	防災(50.0%)	地域の担い手づくり(44.4%)	地域の活性化(38.9%)	ごみ(16.7%)
洋光台	防災(34.8%)	地域の担い手づくり(34.8%)	地域のつながりづくり(孤立予防)(30.4%)	地域の活性化(26.1%)	高齢化(21.7%)

質問4 その他、本日の感想や今後開催していくうえでの改善点がありましたら、自由にご記入ください。【抜粋】

- ・各自治会町内会から出た意見に対し、それぞれ他の町内会から意見、成功例等が出て、皆わかりやすかったのではないかと
- ・色々な方の話しや、各自治会町内会の取り組みを聞いて参考となりました。時間がもう少しあったらと思います。
- ・話し合った内容・問題点を改善する活動を行いたい。
- ・今後このミーティングに小学生・中学生の代表にも参加してもらえたらと思います。
- ・有意義な会議だと思いました。いますぐ解決は不可能なのはしかたない。
- ・当自治会と共通する問題や課題が多く、参考となった。
- ・解決は難しくても、多くの方と一緒に考えていく事が必要だと思いました。
- ・高齢者の気軽な活動は若い人達の未来に継がると思う。(若い人達は生活があるので中々手伝えないが、結構しっかり高齢者の生き方を見ていると思う)